

## 行政文書不開示決定通知書

山 中 理 司 様

大阪地方検察庁検事正 山 本 真千子



令和5年6月5日受付（受付第2号）の行政文書の開示請求について、行政機関の保有する情報の公開に関する法律第9条第2項の規定に基づき、下記のとおり、開示しないことと決定しましたので通知します。

### 記

1 不開示決定した行政文書の名称

平成18年10月に検察庁から大阪府警本部に対して、被害者及びその親族から送致に関する事項について警察に照会がなされた場合、必ず検番まで回答する取扱いを周知徹底するよう依頼した際の文書

2 不開示とした理由

開示請求に係る行政文書の存在を確認できず、保有していないため。

※ この決定に不服がある場合は、行政不服審査法（平成26年法律第68号）の規定により、この決定があったことを知った日の翌日から起算して3か月以内に、検事総長に対して審査請求をすることができます（なお、決定があったことを知った日の翌日から起算して3か月以内であっても、決定があった日の翌日から起算して1年を経過した場合には審査請求をすることができなくなります。）。

また、この決定の取消しを求める訴訟を提起する場合は、行政事件訴訟法（昭和37年法律第139号）の規定により、この決定があったことを知った日から6か月以内に、国を被告として（訴訟において国を代表する者は法務大臣となります。）、東京地方裁判所、大阪地方裁判所又は行政事件訴訟法第12条第4項に規定する特定管轄裁判所に、この決定の取消しを求める訴訟を提起することができます（なお、この決定があったことを知った日から6か月以内であっても、決定の日から1年を経過した場合には、この決定の取消しを求める訴訟を提起することができなくなります。）。

ただし、審査請求をした場合には、この決定の取消しを求める訴訟は、その審査請求に対する裁決の送達を受けた日から6か月以内に提起することができます（なお、裁決の日から1年を経過した場合は、この決定の取消しを求める訴訟を提起することができなくなります。）。

＊ 担当課等 大阪地方検察庁企画調査課情報公開窓口  
TEL:06-4796-2200（内線：3119）

# 行政文書開示請求書

令和5年6月1日

大阪地検検事正

殿

〒530-0047

大阪市北区西天満4丁目7番3号 冠山ビル2・3階

林弘法律事務所 弁護士山中理司

電話:06-6364-8525(午前11時以降にかけてください。)

FAX:06-6364-4816

行政機関の保有する情報の公開に関する法律第4条第1項の規定に基づき、下記のとおり行政文書の開示を請求します。



## 記

### 1 行政文書の名称等

平成18年10月に検察庁から大阪府警本部に対して、被害者及びその親族から送致に関する事項について警察に照会がなされた場合、必ず検番まで回答する取扱いを周知徹底するよう依頼した際の文書

### 2 求める開示の実施の方法等

写しの送付を希望します。

開示請求手数料 (1件 300円)	 日本国政府 収入印紙を貼ってください。 300円 収入印紙	(受付印) 
----------------------	--	---

\*この欄は記入しないでください。

担当課	
備考	